

統計数理研究所公募型共同利用重点型研究 研究集会

「SDGs（持続可能な開発目標）を達成するためのデータサイエンスと研究倫理 –レギュラトリーサイエンスと学術誌の未来–」のご案内です。

■日時：2022年11月23日（水・祝日）13:00～17:30（Zoom開催）

■詳細案内・登録用URL・抄録（参加費無料、要・事前登録）

[http://cont.o.oo7.jp/sympo/ism\\_sdgs221123.pdf](http://cont.o.oo7.jp/sympo/ism_sdgs221123.pdf)

■開催趣旨：

医薬品開発はグローバル同時開発が基本となり、国際規模のライフサイクルマネジメントのためには、低・中所得国も視野に入れた、グローバル・ヘルスのための新たな理論枠組みと研究基盤が必要である。

本研究集会では、SDGs（持続可能な開発目標）を達成するためのデータサイエンスと研究倫理の枠組みを、レギュラトリーサイエンスと学術誌の動向に焦点を当てて議論する。

■講演：

椿 広計（大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所名誉教授・所長）

栗原 千絵子（神奈川歯科大学特任教授）

林 邦彦（国立大学法人群馬大学 理事・副学長、特別教授）

加藤 智子（サノフィ株式会社 研究開発部門 医薬開発本部 統計解析・プログラミング部部长）

今村 恭子（医療開発基盤研究所 代表理事）

■指定発言・特別発言：

齊尾 武郎（フジ虎ノ門整形外科病院内科・精神科）

笠貫 宏（早稲田大学医療レギュラトリーサイエンス研究所 顧問）

■主催：大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所

公募型共同利用重点型研究「SDGs 実現に向けた統計科学の役割」課題番号：2022-ISMCRP-4107

■後援：日本製薬工業協会

■協力：日本製薬医学会、臨床研究リスク管理研究会、臨床評価刊行会